



3年生が広島方面に修学旅行に行きました！

6月12日(水)から14日(金)、広島・兵庫・大阪方面に新幹線とバスを利用し、修学旅行に行きました。修学旅行は、中学校生活での一番の思い出にあげられる大きな行事です。3日間、天候に恵まれ、傘いらずの旅となりました。見学や学習、体験を予定通り行うことができました。

○1日目…バスで学校を出発し、新大阪から広島へ新幹線で移動しました。在来線と船で安芸の宮島に渡り、もみじまんじゅう体験をまじえた班別での島内散策を行いました。その後、サミットの主催場になった「グランドプリンスホテル広島」に宿泊しました。



○2日目…バスで広島平和記念公園に向かいました。「広島平和記念資料館」の展示見学をした後、講師の山瀬潤子さんから被爆体験のお話を聞かせていただきました。「どうしたら平和になるのか。学び、考えることを繰り返し、自分にできることをしましょう。」というメッセージをいただきました。その後、「原爆の子の像」の前で学校から持ってきた折り鶴を納め、平和セレモニーを行いました。そして、グループに分かれ、講師さんに案内していただき、公園内の碑巡りし学習を深めました。昼食は「おすび おさし」でお好み焼きをいただきました。広島での活動を終え、神戸に向かい、六甲ガーデンテラスからの神戸の夜景鑑賞と豪華な食事を楽しみました。そして、宿泊地の「神戸ポートピアホテル」に向かいました。



○3日目…ホテルを出発し、バスでユニバーサル・スタジオ・ジャパンに向かいました。昼食はミールクーポンで好きなものを選びました。最後の一日は、テーマパークで楽しい時間を過ごしました。みんなが時間を守り、学校には予定より早く到着しました。今後は、学習したことをまとめて、10月の文化祭で発表します。



2年生が人権学習でお話をお聞きしました！

6月17日(月)、2年生が多目的ホールで、桃山学院教育大学のオチャンテ・村井・ロサ・メルセデスさんに来ていただき、お話を聞かせていただきました。オチャンテさんにお話をさせていただくのは5年目になります。

ペルー出身のオチャンテさんは15歳の時に来日しました。日本で生活する中で、言葉をはじめ、分からないことがたくさんあったけれども、「心理学の勉強がしたい、大学に行って勉強したい」という強い想いを周りに発信することで、助けてくれる仲間や教師の存在もあって夢を実現できたことを伝えてくれました。お話の中で「確かな目標を持つこと」「友だちの理解」が大切であったことを、語ってくれました。

オチャンテさんのお話を受けて、多文化共生社会を築くために、今の自分にできることをこれからも考えていきます。



1年生が人権学習で寺田市民館の方からお話をお聞きしました！

6月18日(火)、寺田市民館の職員の方に来ていただき、「差別をなくし人権を守るための活動や運動で大切にしていること」また、「差別をなくすなにかになるために」などについてお話いただきました。小学校3年生と6年生でもお話を聞かせてもらっていますが、あらためて、寺田市民館の役割

や、だれ一人取り残すことなく人と人をつなぐことの大切さを教えていただきました。また、部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくすために様々な活動に取り組んでいることなど、人権を大切にするために、なかまとつながるために、どのような意識で行動していくことが大切なのかをお話いただきました。



人権について学んでいます！

3年生は「平和」、2年生は「多文化共生」、1年生は「教科書無償化運動・市民館の役割」について、1学期人権学習を行いました。全学年が「すべての人が生きやすい社会をめざして」をテーマに学習を進めています。伊賀市では、市内の全小中学校で、「学力向上」「人権教育」「キャリア教育」の3つを柱に教育を行っています。各学校では講師をお招きして様々な方のお話を聞かせていただいています。

2016年度に、「障がい者差別解消法」、「ヘイトスピーチ解消法」、「部落差別解消推進法」【※略称】の、いわゆる人権3法が施行されました。この3つの法律の中に、差別解消のために学校で教育を行うことが定められています。本校の人権学習では、「思いやりだけでは差別は解決しない。差別を生み出しにくい社会に変えていける人になろう」ということを大切にしています。

